

山梨大学学生フォーミュラ部

十一月活動報告資料

支援者様へ

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。この度は、山梨大学学生フォーミュラ部の十一月の活動報告、ならびに今後の活動方針の報告をさせていただきます。

まず、現在弊部ではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を順調に進めております。そして何より技術面に関して多大なるご支援していただいております他大学のチームの方、先生方、OBの皆様に深く感謝いたします。

それでは、十一月の活動報告をさせていただきます。

1. 全体活動

・山梨大学学園祭（梨甲祭）

11月2日から4日に山梨大学学園祭（梨甲祭）が本学で行われました。梨甲祭ではマシン展示・デモ走行など弊部の活動の紹介をしました。また、山梨大学OBの方による自動車工学講座を開催していただきました。

期間中は大変多くの方に足を運んでいただき、弊部の活動を知っていただきました。期間中、足を運んでいただきありがとうございました。

また、梨甲祭の活動報告は『山梨大学学生フォーミュラ部 梨甲祭奮闘記』として別途掲載してありますのでご覧ください。

・山梨工業会東海支部総会

11月10日、山梨工業会東海支部総会に山梨大学学生フォーミュラ部として出席させていただきました。総会では弊部の紹介、活動報告をさせていただきました。総会では、元気な梨大生を見ていただけたのではないかと思います。

また、数多くの方々のご支援をいただきありがとうございました。山梨大学の学生として、最後まで努力し、この活動を行っていきたいと思います。

このような機会を弊部に設けていただきありがとうございました。

・スズキ株式会社様訪問

11月11日にスズキ株式会社様を訪問し、これからのマシン製作の基盤となるエンジンのご支援をしていただきました。そのなかで、マシンコンセプトのプ

レゼンテーションを行い、これからの活動に向けての多くのご指導をいただきました。

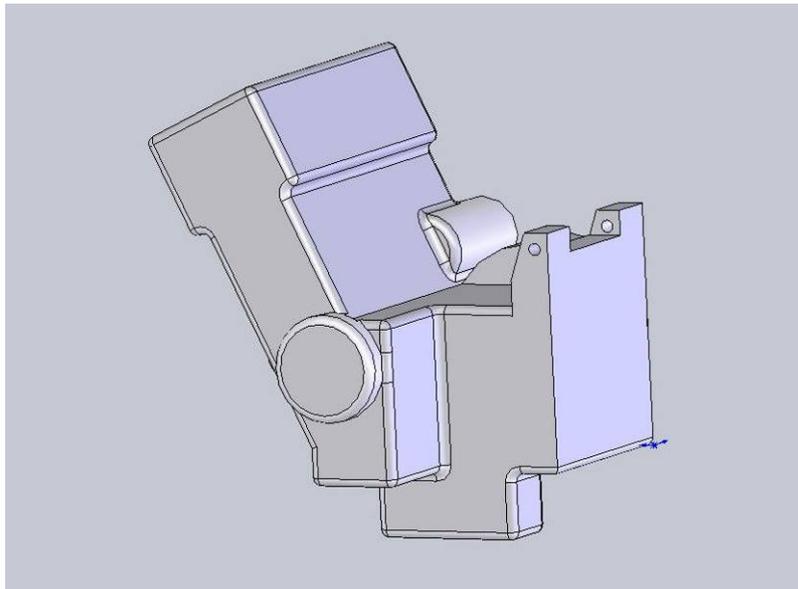
エンジンのご支援ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

2. 各部署報告

エンジン班

スズキ株式会社様からエンジンのご支援があり、早速エンジンの計測を行いました。エンジンの計測を行うために、エンジンをバイクから降ろさなければならないのですがフロアクレーンが無いため、フレームにエンジンを乗せたままの状態での計測となりました。

エンジン計測のためにバイク解体中



エンジン CAD 図

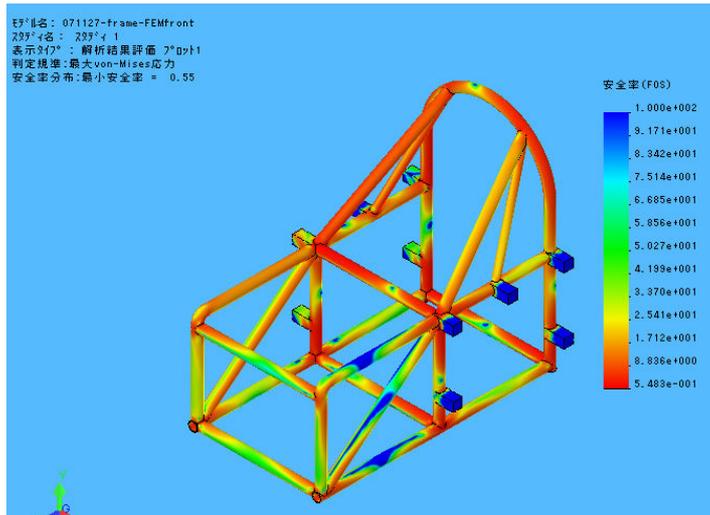
また、吸排気系の設計、ドライブトレインの設計も同時進行中です。

吸気系はサージタンクの流れを最適なものにするため、設計・解析を繰り返して行っております。また、前年はステンレスでサージタンクを製作していましたが、FRPでの軽量化を行いたいと考えております。

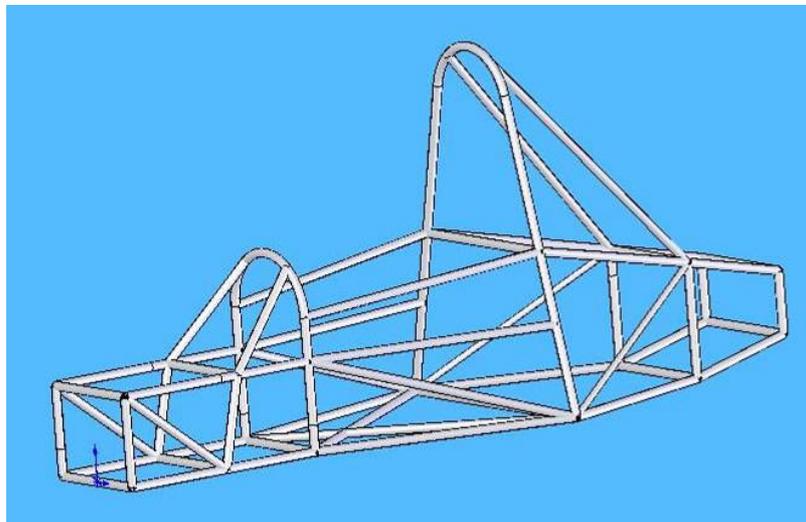
ドライブトレインは、昨年同様チェーン駆動で軽量化をめざした設計を行っております。また、チェーンのはりを調整することのできる機構を組み込むことによって、チェーンの交換性の向上を図ります。

シャシー班

08年マシンのフレームの元となる構想が出来上がりました。今回のフレームは昨年度よりも軽量で、剛性が高くなるように設計しております。そのため、解析を繰り返し行い軽量化と高剛性を両立する形状を模索中です。また、パイプの材料についても検討しています。

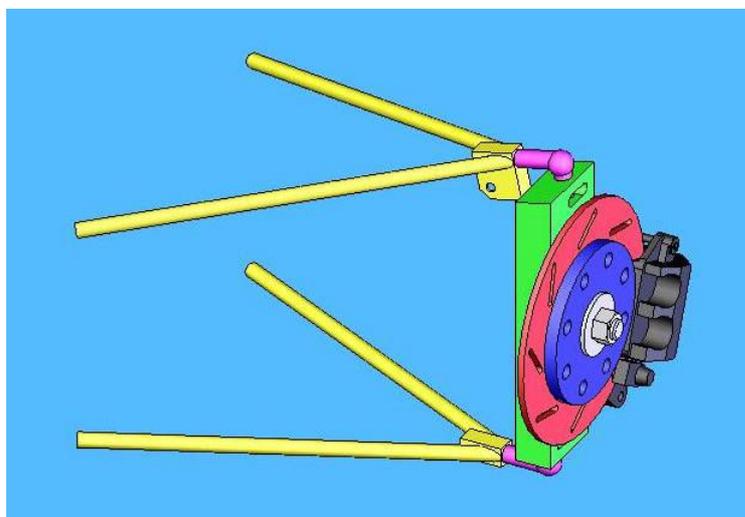


フレームの解析の一例



08年フレームの構想図面

サスペンションは現在、サスペンション特性を検討し終え、キングピン傾角、キャンバ角、などといったジオメトリに関する諸設計値を検討しております。また、軽量化を達成するためサスアーム、ハブ、アップライトなどの形状、材質も同時に検討中です。



サスペンション構想 CAD 図

今後の方針

11 月に入りマシン設計が本格的にスタートしました。今後、設計したパーツの試作品の製作、製作技術向上のため、工作機械の練習を行っていきたいと考えております。また、チーム全体の知識向上を目指し勉強会などを開いていきたいと考えております。

昨年度は設計に時間がかかり製作が遅れてしまいましたので、この反省を生かし今回は1月中旬には設計を終えて、5月のシェイクダウンに向けて車両を製作していきます。

また、昨年度同様、環境負荷低減を目指したマシンを製作していきます。

最後に

弊部は新体制がスタートし、本格的な設計が始まりました。新体制の真価が問われるのはこれからだと思います。より優れたマシンを設計・製作するために、これから結束力を高め活動していきます。

最後になりましたが支援者様には今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

山梨大学学生フォーミュラ部一同